

★ PTAについて考えてみよう ★



暦の上では冬となり、朝夕はだいぶ肌寒くなってきました。みなさまには日頃よりPTA活動にご協力・ご理解をいただきありがとうございます。子どもたちも文化祭を終えてほっと一息といったところかと思います。

先日みなさまよりいただきましたアンケートの結果をご案内させていただきましたが、その際にもPTAの在り方などのご意見も多数いただきました。最近、報道などでもPTAについてよく取り上げられており関心を寄せていただいている方も多いかと思います。

そこでみんなでPTAについて考えてみたいと思います。

最近では、PTAはいらないのではないかとのお声も増えて市立の小中学校でもPTAを解散させ、有志の団体を立ち上げられているところもあります。

もともと一般の公立小中学校におけるPTAでは

- ① 行政や学校に対して保護者の要望をまとめたものとして伝えるため
- ② 学校や行政のサポートをするため
- ③ 保護者の啓発、つながりづくり

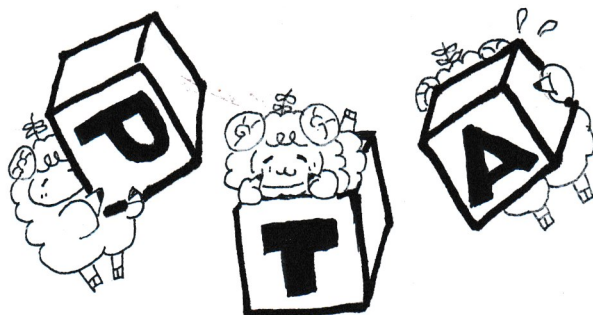
を目的として作られ、活動をされてきました。

現在では①についてはほとんど活動されているところはなくなっています。なので②や③については有志でやればよい、委託できるところは委託すればいいとなっているのが現状のようです。

では、特別支援学校におけるPTAの活動ってどこが違うの？というところですが、8月24日に行われた全知Pの全国研究協議大会に参加した際の講演で特別支援学校におけるPTAの活動内容がまとめられていましたのでご紹介させていただきます。

特別支援学校 PTA の活動内容

- ・会の運営に関すること(総会、諸会議)
- ・会員相互の親睦、研修、情報共有
- ・子どもたちが楽しめる行事の企画
- ・学校の教育活動に対する協力
- ・地域の障害理解の促進、共生社会の実現への取組
- ・知的障害教育の充実、教育委員会等への要望、提言
- ・知的障害者の医療、福祉、就労における施策の充実



※これらは相互に関連した内容です。地域の状況を踏まえバランスよく事業を計画していくこと、過重負担にならないよう留意することが大切だと思います。

この内容から、わたしたちの子ども達が通う特別支援学校においてPTA活動は必要なのか？活動を縮小できないのか？というところになると思います。

ここ数年、役員会ではみなさんからご意見をいただき、組織の見直しについて話し合っています。

10年ほど前に一度委員会を統合して人数も減らしておりますが、コロナ前までは秋のおまつりの「楓のつどい」があり、全校の児童生徒、保護者、地域の方、協力施設の方のご協力もいただき盛大に行われていました。

ただ、近畿圏におけるベッドタウンとなった当校の校区では児童生徒数が年々増え続け、先生方の負担も増えていること、たくさんの方にきていただける状況にない校内での開催は危険だという判断もあり、学校の30周年のイベントの年を最後に「楓の集い」は終了しようという流れになっていました。そんな中新型コロナウイルス感染症が流行し、休校になったことも重なり、30周年イベントも中止となりました。その他のPTA活動も中止、縮小せざるを得なくなり、最低限の活動を続けてきました。（令和4年のPTA総会で「楓のつどい」の終了が承認されました。）

令和5年の5月に新型コロナウイルスが5類になったことからPTA活動を以前のように戻そうとなりましたが、運動会や授業参観が分散開催となったことによりPTA会員のみなさんが一同に集まるのが難しいという現実が見えてきました。

また、共働き家庭も増え、PTA活動に参加は難しいというお声もよく聞かれるようになりました。

とはいえ、PTAの役割を考えるとできる限りのスリム化をした上でそれぞれができることを少しずつでもしていくという形がよいのでは・・・という結論になるのかと思われます。

ここまでの内容を踏まえ、当校のPTA活動についての説明と今後についての方向性をご説明させていただきたいと思います。

★ 本部の仕事 （2024年度臨時号でお知らせしています）

令和6年(2024年)度 PTA 本部役員 13名

会長1名 副会長3名 会計1名 (← 三役)

地区長2名 専門委員会委員長3名 学部委員長3名



三役会 年度を通じて約月1回開催

役員会 年間8回か9回程度

三役の仕事・・・対外的な連絡協議会への参加、県への要望書作成、提出 など

地区長の仕事・・・各地区(大津、草津)委員会の運営・地区懇談会の開催

それぞれの市への要望書を提出、市担当者や市議との懇談会参加

自立支援協議会への参加

役員会への参加

専門委員長の仕事・・・各委員会の運営、役員会への参加

学部委員長の仕事・・・学部委員会の運営、役員会への参加

★ 各委員会について（2024年度臨時号でお知らせしています）



地区委員会(大津、草津)

年4回の地区懇談会開催

各市への要望書作成、提出、市担当者や市議との懇談会に参加

グループ分け(要望書グループ、作業所グループ、署名グループ)

→ 会員のみなさんは各グループに所属し、活動する。(年1, 2回の活動)

委員の方には地区懇談会には可能な限り参加をお願いしています。それ以外は各担当のお仕事を年に何度かしていただいています。(担当により回数は異なります)

専門委員会（各委員会 10 名）

→ 委員会開催時に必ず毎回参加しないといけないというわけではありません。

相談しあって参加していただける環境づくりを委員会毎に工夫していただいています。

委員会によって開催頻度などの負担感の違いはありますが、集まった時に交流ができることで学部の違う知り合いが増えてよかったとのお声を頂戴しています。

広報委員会 広報誌作成 地域向けの『草津養護学校ニュース』

校内の広報誌『草ぶえ』（年度最後に配布）

（作成のために集まる回数は多めです）

進路委員会 ・ 『ズバっと進路』 作成

作成のためにこどもたちの卒業後の進路のひとつとなる事業所へ取材に行き、

その情報をニュースにして配布(年7回発行)

→ 委員会の中でグループ分けして活動（1人1, 2か所訪問）

・ 進路年金学習会開催

2023年度は社労士の先生に年金について初歩的なことから教えていただきました。

今年度も12月16日(月)に予定しています。

教育充実推進委員会

・ 学習会開催(防災学習会ほか)

年々増える災害に備えて必要な知識を防災士の方にきていただいて教えていただいています。

ハイブリッド形式にして参加しやすいようにしています。

今年度は11月5日(火)に開催しました。

ほかにも保護者目線で知りたいこと、やってみたいことを専門の講師に依頼したりしながら交流の機会を持てたらと思っています。

・ 署名活動の展開

本部と連携し、委員会で協力施設への署名依頼・回収を行っています。

委員会で登録している施設をメンバーで振り分け、無理のない範囲で行っています。

集まる回数は少なめです。署名依頼、回収作業があります。

学部委員会 (小学部・中学部・高等部)

- ・ 茶話会の開催 (年1回)
- ・ 卒業お祝い 作成、もしくは記念品準備、送る会開催など
年度ごとに委員会で相談して可能な範囲で行っています。

集まる回数は年度・学部によって異なります

各委員会とも打ち合わせにあてる時間を極力減らしてLINEグループ、もしくはLINEのグループチャットなどで連絡をとりあっています。

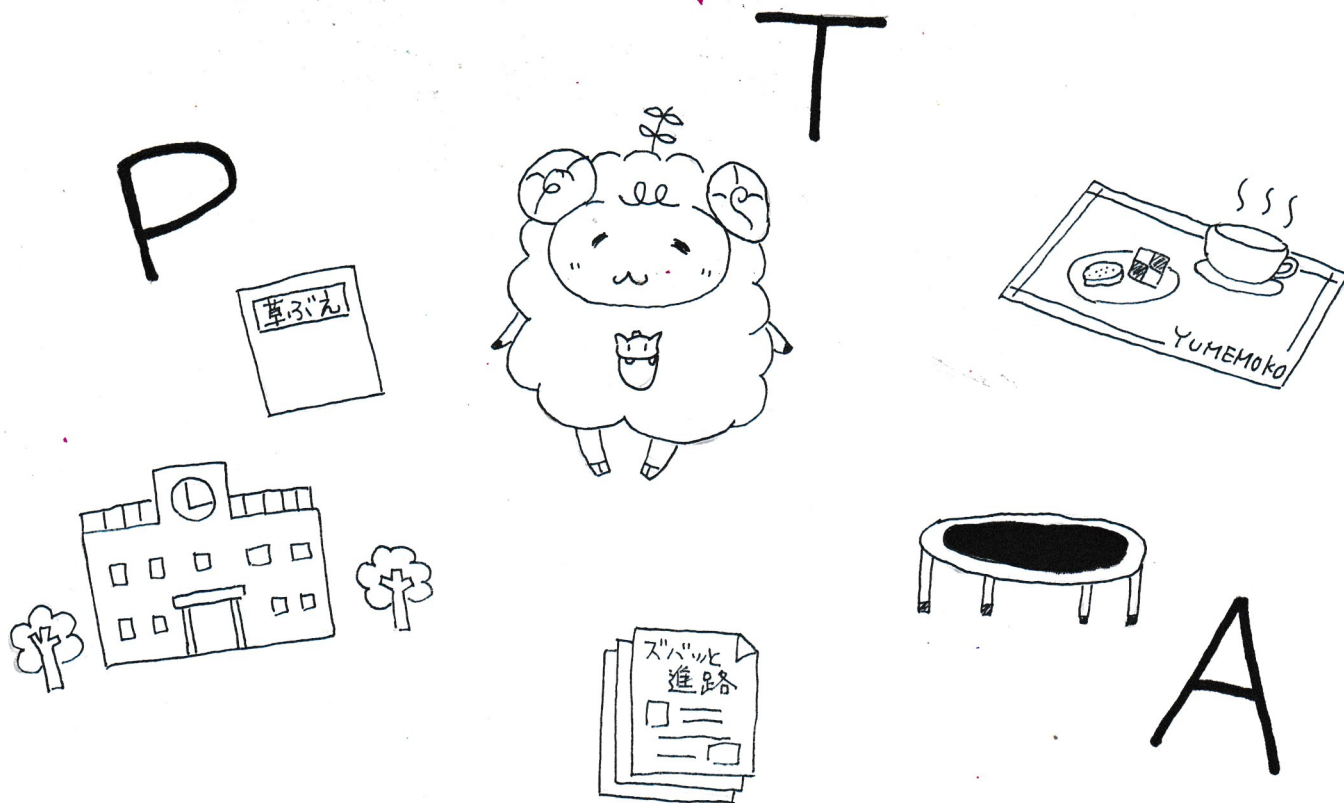
学校へ行っの作業は難しい・・・という方にはお家でできる作業などはないかと委員会の中で工夫して作業分担をしてくださっています。

★ その他の活動

学校清掃活動 → コロナ前は夏休みに1日全会員による清掃活動をしていました。

グラウンド棟の工事に伴い駐車場の確保が困難になり、活動ができないまま5年が経過しております。次年度は開催したいと思っています。

『みんなができることを無理なくそれぞれにしよう』という想いでPTA活動を行っていきたいと思っています。



しんねん
🌱 新年あけましておめでとうございます 🌱

2024年1月9日

PTA会長 八幡麻利子

しんがつき はじ きび さむ つづ なか こうしゃ こ げんき こえ ひび わた
新学期が始まり厳しい寒さが続く中、校舎には子どもたちの元気な声が響き渡っています。

かいいん
会員のみなさまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

ひごろ かつどう
日頃より PTA活動におきまして、ご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

こんねんど かつどうないよう し やくいんかい はな あ
さて、今年度の PTA ではみなさんに活動内容をより知っていただくため、役員会で話し合っ
きました。

にゆうがく かいいん
入学してから PTA 会員になっているけれど、どんなことをやっているの？



いいんかい
たくさんの委員会があるけれど、どんなことをしているの？というお声を時々いただくようになり
ました。

こんねんど やくいんかい いいんかい しごと かんたん
そこで、今年度の役員会と委員会のお仕事について簡単ではありますがまとめてみました。

ほんぶ しごと やくいんかい ぜんたいぞう いこう いいんかい
まず、本部のお仕事として役員会の全体像を 1 ページに、3 ページ以降にそれぞれの委員会

しごと こんねんど いいんかい かた の
のお仕事と今年度の委員会の方からのメッセージを載せています。

ほんこう こんねんど ほんぶ やくいん めい かくいいん めい こうせい
本校の PTA は今年度、本部役員13名と各委員(70名)で構成されています。

ち く いいんかい めい かくせんもんいいんかい かく めい がくぶいいんかい すう はんぶんていど
地区委員会(14名)、各専門委員会(各9名)、学部委員会(クラス数の半分程度)となっており
ます。

いいん にんずう おお お ふたん わ あ たす あ
委員の人数を多く置くことで、それぞれの負担を分け合え、助け合えるようにしています。

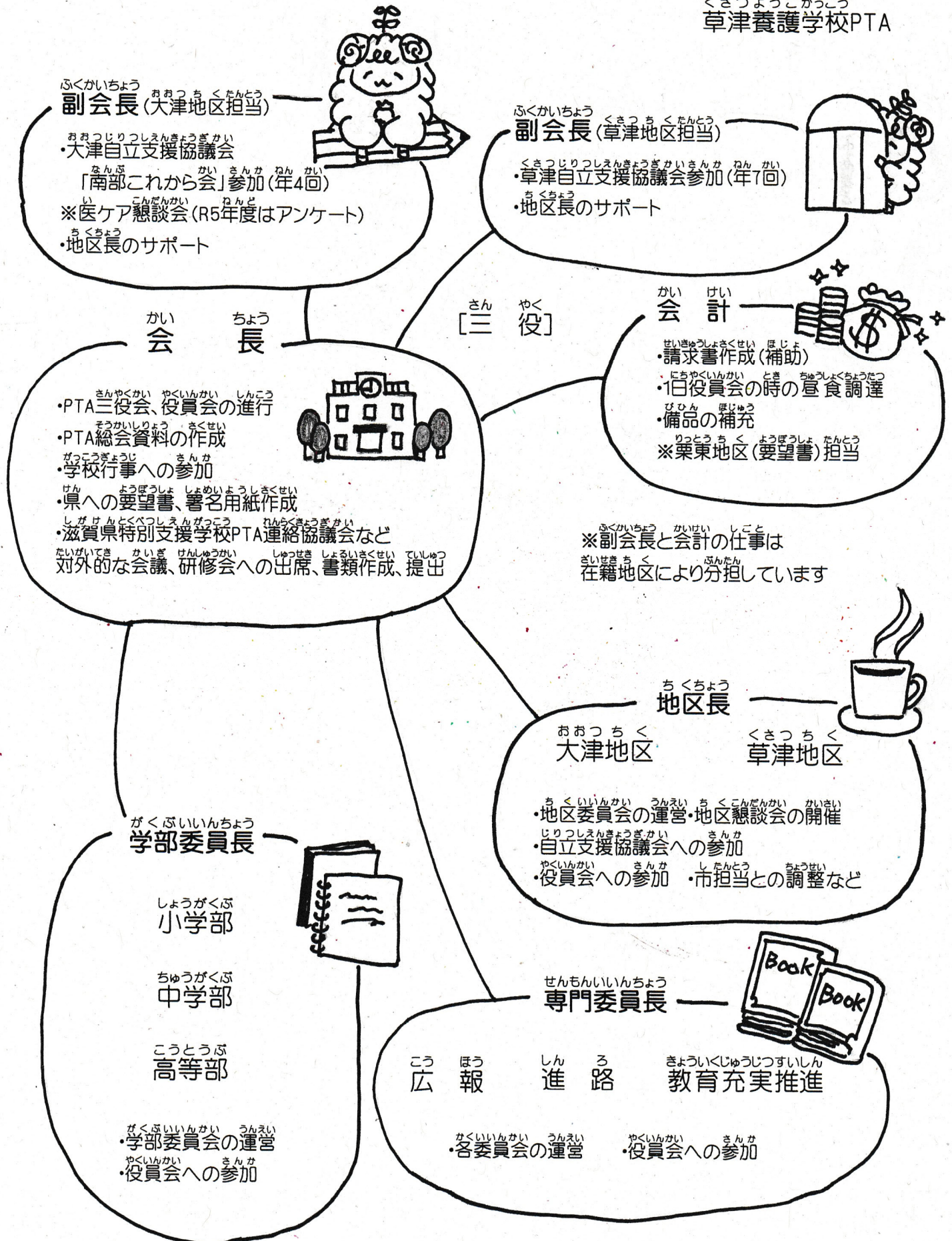
がくぶいいんかい きんねんぎょうじ へ こんねんどにんずう はんすう かつどう
学部委員会については近年行事が減ったこともあり、今年度人数を半数にして活動をしていた

こんご しんぎちゅう
だき、今後については審議中となっております。

りんじごう だい かい ち く こんだんかい いいんせんしゅつかい さんこう
この臨時号をみていただき、第4回地区懇談会での委員選出会にむけて参考にしていただい

おも
ればと思います。





おおつちく
大津地区



主な活動

- ・年4回の地区懇談会
 - ・要望書の作成、提出・回答の作成
 - ・グループ分け(要望書グループ・署名グループ)
- などなど....

★よかったこと

活動の中で今まで知らなかったことを知ることができたことや学部を超えた保護者のつながりをもつことができて良かったです。

仕事や家での生活の両立が難しいなと思う事もありましたがみんなで協力しあいながら活動することができました。

★気になったこと

委員会の中でみんなの家庭環境が違うので全員平等に参加は難しいと思うので時間と気持ちの負担を減らせる工夫は必要かなと思いました。パソコンの作業はできる方に頼ってしまうのでそれ以外のことで仕事を分散する必要があるなと思いました。

地区長さんの仕事が多いので分担できることはすると思う

くさつちく
草津地区



主な活動

- ・年4回の地区懇談会
- ・グループ分け(要望書グループ・作業所グループ・署名グループ)
- ・要望書の作成・提出

などなど....

★よかったこと

活動の中で、要望書を提出する際に障害福祉課の方や草津市議会議員の方と直接お話する機会がありました。とても勉強になる事も多く、子どもの進路や将来について役に立つお話もたくさん聞けました！運営委員になれば、作業所の見学にも行けますし、何より保護者同士のかかわりも増えたことが楽しかったです(^_^)

★大変だったこと

学校行事やそれぞれのスケジュールに合わせて集まる日を決めるのが大変でした。

パソコンが苦手だと書類作成に時間がかかること...

(集まっているときは得意な人に担当してもらうことも。)

専門委員会は各委員会9名+委員長の10名で構成されています。

そんなに人数が必要なの？というお声もありますが、毎回全員が参加できるとは限りません。委員会の日に全員がそろっていなくても運営できるように取って代めの人を配置させていただいています。

…というわけで、絶対に毎回行かなくちゃ！と気負わずに参加していただければと思います。



こう ほう いいんかい
広 報 委員会



ちいき はっしん こうほうし くさつようごがっこうに ゆーす さくせい
★ 地域に発信する広報誌『草津養護学校ニュース』の作成

地域の方々に学校のこと、子どもたちのことを知っていただくために内容・読みやすさ・デザインなどに気を遣って作っています。ひとつひとつの記事を吟味して作りますので時間がかかりますがメンバーで意見を出し合い、協力してひとつのものを完成させるのは達成感があり、楽しいです！

こうない こうほうし くさ さくせい
★ 校内の広報誌『草ぶえ』の作成

すべての学部の1年をまとめたアルバムのようなものです。
原稿、卒業生の写真、卒業生保護者のメッセージ、各行事の写真などを依頼するところから始まります。
行事のページは写真を選んでレイアウトします。行事がたくさんあるので時間と手間がかかる作業になりますが子どもたちのイキイキとした素敵な写真を選ぶのは楽しく、和気あいあいとおしゃべりしながら紙面づくりをしています。

広報委員会の仕事は時間がかかって大変！というイメージが定着していますが、『草津養護ニュース』『草ぶえ』ともに楽しみにして見てくださる子どもたちや保護者の方がおられますので作り甲斐があります。また協力して紙面を作り上げていきますのでお互いに話しやすく、作業の合間の時間や委員会が終わってから子どもの話などの情報交換ができて学部を超えた保護者のつながりを作れる場にもなっています。

しんろ いいんかい 進路委員会



★『ズバツと進路』の作成

子どもたちの卒業後の進路のひとつとなる事業所に取材に行き、その情報をニュースにして PTA 会員のみなさんにお届けしています。(年7回発行予定)

★進路年金学習会の開催

2023年度は社労士の先生に年金について初歩的なことから教えていただきました。

草津養護学校卒業後、進路はどの生徒さんも直面することなので早めに情報を得て、心の準備をするためにその発信源として進路委員会は大きな役割を担っています。

我が子の進路情報を学部を超えて保護者間で情報交換しつつ取材に行けるのもメリットの一つだと思います！

きょういくじゅうじつすいしんいいんかい 教育充実推進委員会



★署名活動の展開

本校の子どもたちが安全でゆとりある学校生活を送れるために本部と連携し委員会では協力施設への署名依頼、回収を行っています。いろいろな福祉施設、地域の小・中学校、こども園などを知る事ができますよ♪ 11月に中間集計、1月に最終集計を行います。

★学習会の開催 (防災学習会ほか)

年々増える災害、家族の命を守るために何をすべきか…

いちばん知りたいことを楽しく学べます。(講師の方がオモロイです♪)

その他楽しめそうなこと、親として子どもの将来のためになりそうなことを開催し、親同士の交流が広がればよいかと考えています☆

署名活動は個々の活動となりますので集まる回数が少なめの委員会となりますが、たくさんの方に署名に協力いただいているということを実感できます。防災学習会は委員の方はリアル参加となりますので講師の方に直接質問もできるのでお得です！